



# 東京ベイ通信

## 脳神経外科のご紹介

### 脳神経外科よりご挨拶

先生方におかれましては、平素より格別なご高配をいただき誠にありがとうございます。脳神経外科は、2012年の当院開設以来、脳卒中・脳腫瘍・頭部外傷を中心として診療にあたってまいりました。これまで地域の先生方より、多くの患者さんを当脳神経外科にご紹介いただいております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

我々は特に脳卒中診療に力を注いでおりますが、その中でも最も頻度の高い脳梗塞は再発がつきものです。心疾患や糖尿病など合併している患者さんでは特に多く見受けられ、ときに重篤な経過となります。当院では脳梗塞の二次予防がとりわけ重要ととらえ、原因精査を徹底して行った上で病態に即した治療と再発予防を心掛けています。



↑ CAS の術中の様子



CEA 術前



CEA 術後

### 頸動脈狭窄に対する治療

脳梗塞の原因となる動脈硬化による頸部内頸動脈の狭窄病変が脳梗塞の原因となることがありますが、当院では脳梗塞再発予防のため、頸動脈内膜剥離術(CEA)および頸動脈ステント留置術(CAS)を積極的に行っています。どちらの手術が最適か、複数の検査を参考に症例ごと検討して決定しています。

脳梗塞の既往がなくても狭心症・心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症を生じた患者さんでは無症候性の頸動脈狭窄を合併していることも多く、当院でスクリーニングをさせていただきますので、どうぞお気軽にご相談ください。

## 第24回地域医療講演会開催のご報告

この度、7月17日(火)19:30より第24回地域医療講演会を開催させていただきました。今回は、一般講演として当院脳神経外科医長の澤田佳奈先生に、特別講演では順天堂大学附属浦安病院脳神経内科教授のト部貴夫先生にご講演いただき、多くの先生方、コメディカルの皆様にお越しいただきました。誠にありがとうございました。

今後ともより良い地域連携をめざして地域医療講演会を開催してまいります。ご多忙とは存じますが是非ともご参加いただければ幸甚です。